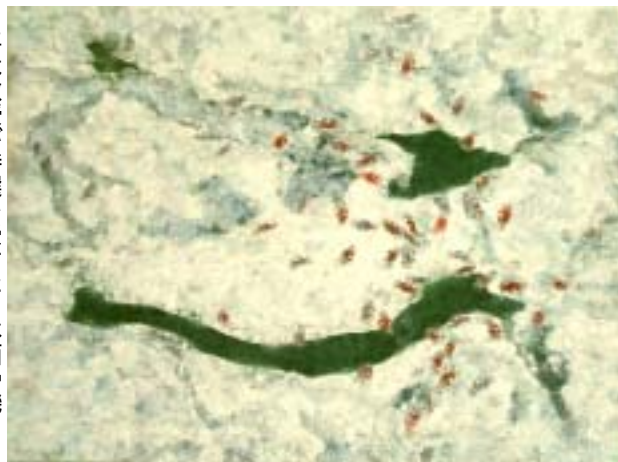


# 平木教授が日展特選

## 蟹が戯れる磯 微細に

本学関係 新入選 6 人、再入選 4 人



平木教授が特選を受けた日本画「磯」

第三十七回日展の入選者が十月二十六日発表され、金沢学院短期大学の平木孝志教授の「磯」が特選に選ばれました。美術文化学部専攻科生と学生合わせて六人が新入選、専攻科修了生と学生各一人、教員二人が再入選しました。

特選を受けた平木教授の作品は、このところ、主題として描いてきた磯や砂浜の小動物シリーズの集大成であり、赤い蟹が戯れる磯の様子が微細なタッチで描かれています。

第三十七回日展は十一月二日から二十四日まで、東京都美術館で開催されています。また、日展金沢展は

平成十八年五月二十七日から六月十八日まで開催が予定されています。入選した本学学生・専攻科生・教員は次の皆さん。  
【新入選】日本画 中村恵子「別な場所」 後藤和美「菜の花」 高山友見「朝霧」 北島麻美「空を繋ぐ」 今村大祐 (Session) 洋画 岩永京子「打つ」 【再入選】 日本画 金

原華璃奈「おひるね」 山内登喜雄「建設」 洋画 佐寿一郎「加賀の武具」 工芸美術 羽場文彦「黒い波紋の中」  
**女流美展 2 人に北國賞**  
十月の北國女流美術展で本学美術工芸専攻科修了生の齋藤麻里「Paraneth cell」と早川知里「蒔絵椿丸盆」が北國賞を受賞しました。

**愛知県国語教員に採用**  
金沢学院大学文学部日本文学科を平成十五年三月に卒業した越川直幸君は愛知県赤羽根町出身。このほど、愛知県の教員採用候補者試験（中学校国語）に合格しました。  
**一年生大会、初戦敗退**  
第十三回高校野球一年生大会県大会に出場した金沢学院東高校チームは十月三十日、2 回戦で寺井と対戦しましたが、2 - 8 で初戦で姿を消しました。初回に 2 点を先制したものの、再三の好機を生かせず、後半はタイムリーエラーなどが絡んで引き離されました。

の一点一点について、発想力、構図、色や線の使い方などを批評し、デザインはいろいろなの人の協力と理解があつてできる」と指導しました。同展では、宇野綾さんが銅賞を受賞しました。

**県デザイン展の会場で学外授業**  
短大カラー・ビジュアル金沢学院短期大学生活デザイン学科カラー・ビジュアルクラスは十月二十一日、金沢市の石川県地場産業振興センターで開かれた第三十二回県デザイン展の会場で、二年生が出席した作品の講評を受ける学外授業を行いました。山岸政雄教授が、ポスタ

## 武腰教授から陶額の寄贈

### 朝、翼を広げる朱鷺描く



武腰教授寄贈の陶額「黄金赤釉朱鷺『朝』」

金沢学院大学美術文化学部の武腰敏昭教授は能美市在住。から十月二十一日、学校法人金沢学院に作品の寄附がありました。

赤釉朱鷺「朝」で縦五十四センチ、横三十八センチ。目覚めて翼を広げる赤い朱鷺が描かれています。寄贈品は大切に保管し、美術文化学部の教材として利用されます。

学生を前に作品を講評する山岸教授は金沢市の地場産業振興センター



**北信越バド、男女全勝 V**  
第五十回北信越大学バドミントン選手権はこのほど、福井県武生市内で開催され、金沢学院大学チームは男女チームがいずれも 5 戦全勝でアベック優勝を果たしました。

**東高に県の環境 ISO**  
金沢学院東高校は十一月二日、石川県の「学校版環境 ISO」に私立学校で初めて認定されました。地元元町での清掃活動キヤンペーンやごみ分別指導が評価されました。認定期間は三年間となっています。

発行・広報室